

日本鐵鋼協會記事

◎理事會

大正九年九月三十日(木曜日)午後五時より本會事務所に於て理事會を開く會議事項左の如し。

- 一、入退會者承認に關する件
 - 一、島川文八郎氏評議員辭任の件
 - 一、會誌寄贈に關する件
 - 一、講演會開催の件
 - 一、其他會務に關する件
- 當日出席者は左の諸氏なり。

香村 小録君 俵 國一君 野呂 景義君

◎編輯會

大正九年九月三十日午後五時より本會事務所に於て編輯會を開き會誌第六年第十號の原稿を選定せり。當日出席者は左の諸氏なり。

室井 嘉治馬君 櫻井 爭三君 河合 匡君
尾藤 加勢士君 堀 尙靖君

◎圖書寄贈

大正九年九月二十八日今泉嘉一郎氏より左の圖書を寄贈

せられたり。

1. Bulletin of the American Institute of Mining Engineering.

一九一六年度分	全部	十二冊
一九一七年度分	(四月分を除く)	十一冊
外に同年 Year Book		一冊
一九一八年度分	(四、五月分を除く)	十冊
外に同年 Year Book		一冊
一、本邦製鐵業助成に關する參考資料		一冊
一、米國鐵鋼コーポレーションの組織及其成立史		一冊

◎入退會者

前號報告後入退會を承諾せられたる會員左し如し。

退會者 (住所及職業)

東京府大森町淺野セメント會社員	正員	荒木勉三郎
東京市丸ノ内古河商事株式會社員	同	春日井佐吾一
八幡市國見町一丁目築煙業	同	井上元吉
東京市牛込區西五軒町一四、鐵商	同	山崎吉衛
大阪府泉南郡岩和田町東洋製鋼株式會社員	同	柿花門次郎
大阪高等工業學校講師	同	山本次男
福岡縣遠賀郡戸畑鑛物會社員	准員	白石岩次
北海道室蘭輪西日本製鋼所員	同	三島正毅
鳥取縣米子町米子製鋼所員	同	長澤由之助
大阪市北區南同心町東洋製鋼所員	同	竹内市右衛門
東京市外千駄ヶ谷四二二、滿鐵社員	同	市川代次

入會者 (住所及職業)

東京市芝區新錢座町二、東京高等工業學校教授	正員	杉村伊兵衛
神戸市川崎造船所查合工場技師	准員	前川喜作

東京市外龜戸町日立製作所員	同	下河邊	收
東京市小石川區小日向臺町二ノ二〇	同	浦田彦太郎	
神戸市臨ノ濱町神戸製鋼所員	同	伊藤省吾	
南滿洲鞍山製鐵所員	同	小池眞一	
東京市麴町區內幸町二ノ三	同	石山賢吉	
東京府下大森町東京瓦斯電氣工業株式會社員	同	三浦自勝	
北海道室蘭區日本製鋼所內陸軍技術本部員	同	杉原太郎	
福岡市九州帝國大學工學部學生	同	河內通	

◎轉居

前號報告後轉居者の新住所左の如し。

東京市赤坂區青山高樹町十五番ノ四號
 東京市本郷區駒込千駄木町三三六
 東京府下世田ヶ谷野砲第十三聯隊
 廣島縣安藝郡仁保村廣島製作所
 北海道札幌區北七條西五丁目角
 大阪市南區長堀橋筋一ノ廿一
 東京帝國大學工學部探礦科
 東京市小石川區大塚町陸軍兵器支廠
 東京府下大森在新井宿一五二七
 神戸市川崎造船所造船部
 福岡縣戸畑町沖臺
 東京市四谷區佐門町三十
 福岡縣遠賀郡底井野村大隈侯坑
 兵庫縣武庫郡住吉村宇九郎左衛門新田三五三ノ一
 神戸市臨ノ濱町神戸製鋼所
 廣島縣吳市愛宕町九四
 鳥取縣西伯郡米子町東町
 栃木縣日光町大字清瀧日光精銅所
 神戸市三菱神戸造船所

壺	惣三號
木場	德三
岡島	詳吉
木津	正彦
櫻井	村太郎
梶	喜一
渡邊	浩一
陸	路録
宮	正太郎
長	光二
庄崎	熊吉
松浦	善助
堀内	信太郎
松田	萬太郎
平野	野豪
伍堂	卓雄
三輪	元治郎
平野	春太郎
西原	駒次

改

姓

八幡市高見町六丁目八三號官舎
 八幡市高見町二丁目二七號官舎
 八幡市製鐵所門田官舎四〇號
 東京市臨布區西町二三
 大阪市東區北濱町一丁目八百豐吉方
 大阪府外傳法町北三丁目櫛木製作所
 横濱市神奈川町字渡邊渡邊船渠

(舊寺田)
(舊北山)

田代	山崎	豊
章	新	五
榮	正	俊
平	文	榮
義	信	助
次	重	郎

正會員 山本茂雄氏並畠山直太郎氏は大正
 九年九月死亡せられたり誠に哀悼の至りな
 り謹て弔す